



SAKUSHIN GAKUIN  
UNIVERSITY  
WOMEN'S COLLEGE

2025年度（令和7年度）

・一般選抜

## 学生募集要項

幼児教育科

# 作新学院大学女子短期大学部

〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町 908  
TEL.028-667-7111(代表)／FAX.028-667-7110

【入試に関するお問い合わせ】  
TEL 028-670-3655

<https://www.sakushin-u.ac.jp/>

## 目 次

アドミッション・ポリシー .....	1
出願資格 .....	1
大学入学までに身につけておくべき主な科目の内容 .....	1
募集人員 .....	2
入学試験日程 .....	2

1. 募集人員・日程 .....	3
2. 出願手続 .....	3
3. 選抜方法 .....	5
4. 合格発表 .....	5
5. 学業奨学生制度 .....	5

学業奨学生制度 .....	6
船田特別奨学金（経済支援）制度 .....	8
入学手続 .....	9
学費 .....	9
入学辞退及び学費の返還 .....	10
出願の注意 .....	10
受験の注意 .....	10
試験場案内 .....	11

■この要項には、出願から入学手続までのすべての事項が記載しています。指示に従い、書き違い、思い違い等のないように十分注意してください。

なお、「受験の注意」や「試験場案内図」等が記載されますので、試験当日、持参すると便利です。

■入学志願票等に記載された個人情報は、入学試験実施のための事務手続及び合否等の連絡、合格後における入学手続等の事務手続及びその連絡のために利用します。

## アドミッション・ポリシー

幼児教育科は、以下のような人材を求めている。

### 【知識・技能】

1. 幼児教育の専門的知識・技能を学ぶための基礎的学力のある人

### 【思考力・判断力・表現力】

2. 幼児教育を学ぶのに必要なコミュニケーション能力のある人
3. 保育者としての資質を身につけ、社会に貢献したいと考えている人

### 【主体性・協働性】

4. 協調性があり、他者への思いやりのある人
5. 建学の精神である「作新民」に共感して、自ら成長する意欲のある人
6. 教育理念である「自学・自習」「自主・自律」に共感して、主体的に学ぶ意欲のある人

## 出願資格

本学に入学を志願することのできる方（女子）は、次のとおりです。

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
5. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
6. 文部科学大臣の指定した者
7. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者（大学入学資格検定合格者を含む）
8. 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
9. 本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和7年4月1日までに18歳に達する者

## 大学入学までに身につけておくべき主な科目の内容

高等学校における基礎的な学力・実戦能力、又は、得意分野に関する優れた学力・実績を身に付けていること。

### 【国語】

基礎的な国語の知識、特に現代文の確かな知識。

口頭や文章でコミュニケーションをとるための

思考力・表現力

### 【外国語（英語）】

基礎的な英語力

### 【音楽】

基礎的な音楽的表現力や技能

### 【美術】

基礎的な造形能力、創造力

### 【保健体育】

基本的な運動能力

### 【職業学科（専門高校）】

得意分野に関する優れた学力・実績

### 【総合学科】

得意分野に関する優れた学力・実績

## 募集人員・入学試験日程

### 募集人員（女子のみ）105名

学 科	学校推薦型選抜		総合型選抜	一般選抜	特色選抜	社会人選抜
	一般推薦	指定校推薦				
幼児教育科	5名(※)	90名	5名	5名	若干名	5名(※)

(※)一般推薦と社会人選抜の合算数

### 入学試験日程

入試区分		出願手続期間 (締切日必着)	試 験 日 【会場：本学】	選抜方法・試験科目	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)
学校 推 薦 型 選 抜	一般推薦	10月28日(月)～ 11月7日(木)	11月23日(土・祝)	課題レポート※1・ 面接・書類審査	12月2日(月)	12月3日(火)～ 12月17日(火)
	指定校推薦		11月16日(土)	面接・書類審査		
総 合 型 選 抜	第 1 回	9月30日(月)～ 10月10日(木)	10月19日(土)	課題レポート※1・ 面接・書類審査	11月1日(金)	11月5日(火)～ 11月15日(金)
	第 2 回	11月18日(月)～ 11月28日(木)	12月7日(土)		12月20日(金)	12月23日(月)～ 1月7日(火)
一般選抜 (奨学生選抜※2 試験を兼ねる)		1月7日(火)～ 1月23日(木)	2月1日(土)	「英語」※3 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ 「国語」※3 現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) 面接・書類審査	2月11日 (火・祝)	2月12日(水)～ 2月27日(木)
特色 選 抜	第 1 回	1月27日(月)～ 2月6日(木)	2月17日(月)	課題レポート※1・ 面接・書類審査	2月28日(金)	3月3日(月)～ 3月21日(金)
	第 2 回	2月1日(土)～ 2月27日(木)	3月4日(火)		3月5日(水)	3月6日(木)～ 3月10日(月)
社会人選抜		10月28日(月)～ 11月7日(木)	11月23日(土・祝)	課題レポート※1・ 面接	12月2日(月)	12月3日(火)～ 12月17日(火)

※1：課題レポートは、試験当日に作成

※2：奨学生選抜は、英語と国語の2科目合計得点で判定

※3：英語、国語は、それぞれ記述式問題を出題

※入学辞退期限：3月25日(火)(ただし、一般選抜・社会人選抜の合格者のみ)

# 一般選抜

## 1. 募集人員・日程

入試区分	募集人員	出願手續期間 (締切日必着)	試験日	試験場	合格発表	入学手續期間 (締切日必着)
一般選抜	5名	1月7日(火)～ 1月23日(木)	2月1日(土)	本学	2月11日 (火・祝)	2月12日(水)～ 2月27日(木)

## 2. 出願手続

### (1) 出願期間(締切日必着)

Web出願登録及び 入学検定料支払い期間	令和7年1月7日(火)10時～令和7年1月23日(木)15時
出願書類の送付期限	令和7年1月23日(木)16時(必着) ※期限が迫っている場合は、郵便局に配達日時を確認の上送付してください。

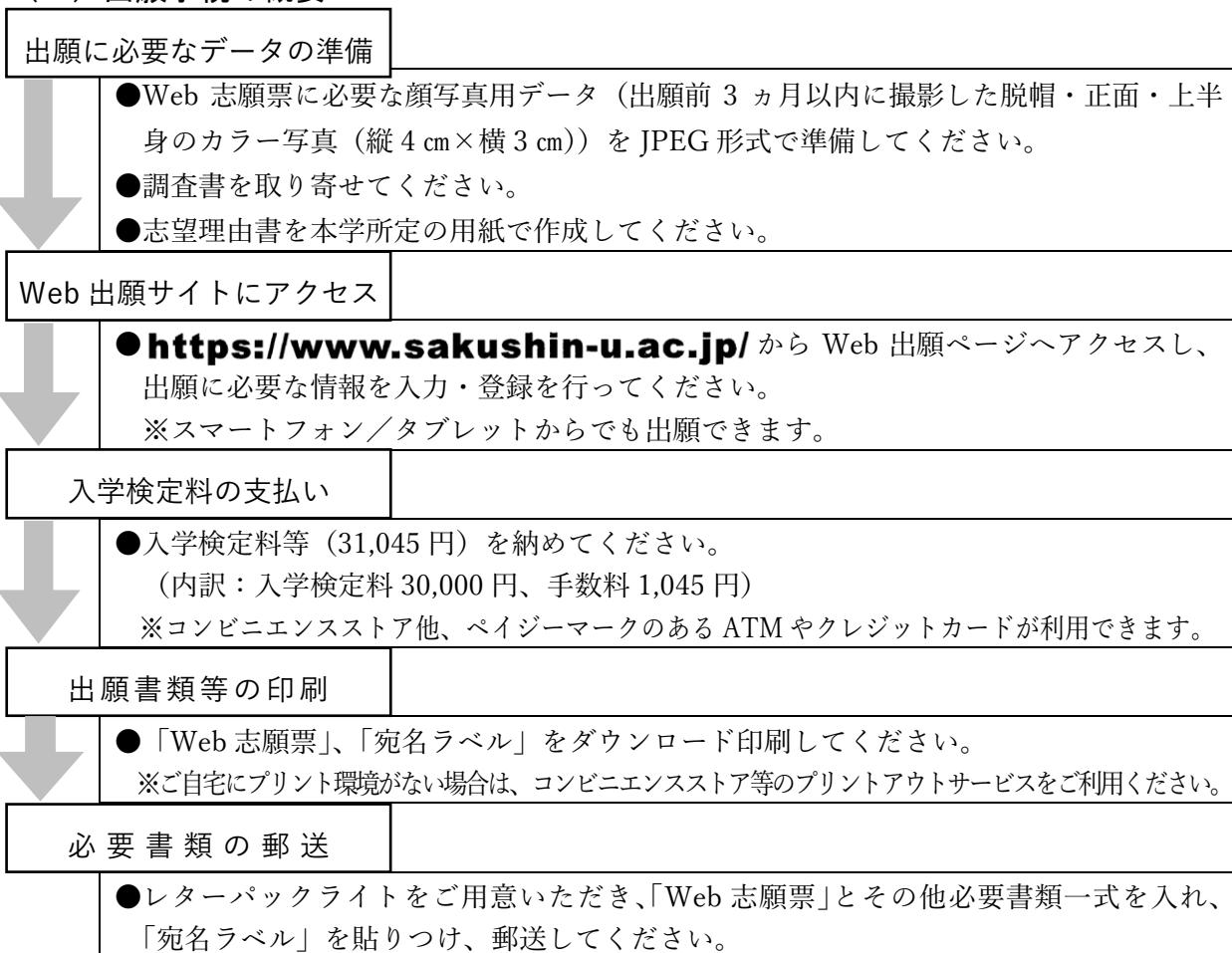
出願手続は、Web出願サイトへの情報登録だけでなく、入学検定料の支払い及び提出書類の郵送(必着)を期間内に行なうことで出願が完了します。上記期間後に到着した出願書類は受理できません。ただし、提出書類が出願期間内に到着する見込みがないと予測される場合や持参の場合は、直接本学の窓口に持参してください。

#### 窓口受付時間

- 平日：9時～16時
- ・土曜日：9時～12時(原則第1・第3土曜日のみ)

※第2・第4・第5土曜日、日曜日、祝日は取り扱いません。

### (2) 出願手続の概要



### (3) 出願登録に必要なパソコン等の動作環境

#### 【利用環境】

Windows : Edge 最新版, Firefox 最新版, Chrome 最新版

macOS : Safari 最新版, Firefox 最新版, Chrome 最新版

iOS 最新版 : Safari 最新版

Android 最新版 : Chrome 最新版(※Android に標準装備されているメーカー独自のブラウザには対応しておりません。)

【PDF の閲覧・印刷環境】 Adobe Acrobat Reader DC 最新版

### (4) その他留意事項

- 必ず最初に Web 出願サイトにある「出願手順」「検定料の支払い手順」「必要書類の送付手順」等に目を通してください。
- Web 出願サイトでは、環境依存文字・外字は使用できません。常用漢字などの類字を使用してください。  
日本以外の国籍の方は、パスポート（または在留カード）に記載されている英字氏名を使用してください。
- 出願登録の完了後に登録情報を変更できませんので、間違いがないか十分に確認してください。
- 入学検定料支払い前に間違いに気が付いた場合は、入学検定料を支払わずに、最初から登録をやり直してください。
- 「出願受付番号」は、受験番号ではありません。
- Web 出願サイトでの出願登録完了後、支払期限までに入学検定料の支払い手続きが行われなかった場合、出願受付は完了しません（キャンセル扱いとなります）。
- 写真は本人確認を行うには適切でないと判断された場合、再提出をお願いすることがあります。
- 出願登録及び入学検定料の支払いを行っただけでは、出願手続き完了にはなりません。出願書類等を取りそろえ、必ず期間内に到着するよう送付してください。
- 出願期限直前はアクセスが集中することがありますので、十分に余裕をもって手続きを行ってください。

### (5) 出願書類一覧

提出書類	注意事項
入 学 志 願 票	Web 出願システムから A 4 サイズで印刷してください。
調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。 高等学校卒業程度認定試験合格者（旧大学入学資格検定合格者を含む）は、調査書に代えて「合格証明書」及び「合格成績証明書」を提出してください。高等学校卒業程度認定試験合格者見込み者は、「合格見込成績証明書」を提出してください。 卒業者等について、卒業後の年数経過等により出身学校からの調査書が発行されない場合は、「成績証明書」又は「単位取得証明書」と「発行ができない旨の証明書」を提出してください。 ※「活動報告書」及び「e.ポートフォリオ」の提出は求めません。
志 望 理 由 書	本学所定の用紙（ダウンロード・印刷したもの）で本人が作成したもの。
宛名ラベル(貼付用)	Web 出願システムから A 4 サイズで印刷してください。

### 3. 選抜方法

#### (1) 試験日程・試験科目等

英語、国語、面接、書類審査（志望理由書）及び調査書等の総合評価により判定します。

※英語・国語により学力の3要素の「知識・技能」を、面接により「思考力・判断力・表現力」、「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を、書類審査（志望理由書）・調査書により「思考力・表現力」、「高校生活における知識・技能の習得状況」を評価します。

試験日	時間	試験科目等	配点	備考
2月1日(土)	9:40～9:50	(受験の注意)		
	10:00～10:50 (50分)	英語(英語コミュニケーションI・II、論理・表現I)	100点	必須 記述式問題 を含む
	11:20～12:10 (50分)	国語(現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く))	100点	必須 記述式問題 を含む
	12:30～ (10～15分程度)	面接	10点	必須

※面接については、志願者数によって、時間が変更になる場合があります。

※奨学生選抜は、英語・国語の2科目合計得点で判定します。

※英語・国語は、それぞれ思考を問う記述式問題を出題します。

#### (2) 試験場（11ページを参照）

作新学院大学女子短期大学部（宇都宮市竹下町908）

### 4. 合格発表

- (1) 発表は、合否にかかわらず本人宛に郵送で通知します。掲示による発表は行いません。正式な発表は合格通知書等の発送をもって行いますが、インターネットによる合否照会が利用できます。
- (2) 合格者には「合格通知書」「入学手続に関する書類」を郵送します。
- (3) 合格通知書等は、原則として出願時に登録いただいた文字を使用します。
- (4) 電話による合否の確認、操作方法等の問い合わせには応じることができません。
- (5) 入学手続等については、9ページ以降を参照してください。

### 5. 学業奨学生制度

一般選抜を受験することにより、成績得点率を基準とする学業奨学生制度の対象となります。  
(詳細については6ページを参照)

# 学業奨学生制度

この制度は、受験者の入学試験科目の成績得点を基準とする学業奨学生制度です。なお、この制度には、返還義務はありません。

## 1. 内容

- ・学業特待奨学生 入学金全額（300,000円）と授業料全額（600,000円）の計900,000円を免除します。
- ・学業奨励奨学生 入学金全額（300,000円）を免除します。

区分	奨学生数	免除内容	初年度学納金
学業特待奨学生	2名	入学金（300,000円） 授業料全額（600,000円）	440,000円
学業奨励奨学生	10名	入学金全額（300,000円）	1,040,000円

※学業特待奨学生は、2年次進級時に成績の評価に基づいて資格の見直しを行います。

## 2. 選抜対象となる試験

- ・「奨学生選抜試験」を兼ねている「一般選抜」を受験してください。  
※ 学校推薦型選抜、総合型選抜、社会人選抜に合格し、入学手続（入学手続書類の提出および学納金の納付）を行った方も受験できます。（検定料は不要です。）

## 3. 選抜方法

- ・「学業特待奨学生」は、英語・国語の2科目合計の得点率が80%以上を取得した上位2名が対象です。
- ・「学業奨励奨学生」は、英語・国語の2科目合計の得点率が60%以上を取得した上位10名が対象です（学業特待奨学生の対象者を除く）。  
※ 学校推薦型選抜、総合型選抜、社会人選抜に合格し、入学手続を行った方で奨学生として該当しなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しません。  
※ 奨学生選抜の選抜結果については、奨学生選抜該当者のみに通知書を郵送いたします。

## 4. 申込方法

- 一般選抜の受験者
  - ・奨学生選抜に際しての特別な手続は必要ありません。
  - ・一般選抜合格発表と一緒に選抜されます。
- 学校推薦型選抜、総合型選抜、社会人選抜の入学手続完了者
  - ・合格通知書と一緒に送付される「奨学生選抜試験受験要項」をよく読み、Web出願サイトにて登録後、必要書類を申込期限までに提出してください。検定料は不要です。

## 5. 奨学生の初年度学納金

奨学生の学納金の納入は、1年次は入学手続時、2年次は当該年度の4月に納入することになります。学業特待奨学生は、2年次進級時に成績の評価に基づいて資格の見直しを行います。

○学業特待奨学生

項目	初年度 学納金	次年度	2年間 学納金
入学金	免除	—	
授業料	免除	免除	
施設設備費	230,000円	230,000円	
実習費	90,000円	90,000円	
教育充実費	120,000円	120,000円	
合計	440,000円	440,000円	880,000円

○学業奨励奨学生

項目	初年度 学納金	次年度	2年間 学納金
入学金	免除	—	
授業料	600,000円	600,000円	
施設設備費	230,000円	230,000円	
実習費	90,000円	90,000円	
教育充実費	120,000円	120,000円	
合計	1,040,000円	1,040,000円	2,080,000円

※上記納入金の他、学生教育研究災害傷害保険料、学友会費、後援会費、同窓会費等が必要になります。

# 船田特別奨学生（経済支援）制度

この制度は、学業への意志と能力を十分に持しながら経済的な理由によって、就学または学業の継続が困難な学生を対象とする学業奨学生制度です。

この資格を得るために、「奨学生選抜試験」を兼ねている「一般選抜」を受験し平均点以上の得点率と家計基準が必要です。

なお、この制度には、返還義務はありません。

## 1. 採用人数

2名

## 2. 内容

入学金全額（300,000円）と授業料全額（600,000円）の計900,000円を免除します。

区分	対象	免除内容	初年度学納金
船田特別奨学生	英語・国語の 2科目合計 得点率平均点以上	入学金（300,000円） 授業料全額（600,000円）	440,000円

※2年次進級時に成績の評価及び家計基準に基づいて資格の見直しを行います。

## 3. 申請資格

- 日本学生支援機構に準ずる家計基準に該当し、「奨学生選抜試験」を兼ねている「一般選抜」を受験してください。  
※学校推薦型選抜、総合型選抜に合格し、入学手続（入学手続書類の提出および学納金の納付）を行った方も、申請書類を提出の上、「一般選抜」を受験することにより選考を受けることができます。（検定料は不要です。）

## 4. 選考方法

- 上記「3. 申請資格」に基づく申請者のうち、一般選抜において英語・国語の2科目合計得点率平均点以上を取得した方の中から、経済的困窮度の高い順に選考します。  
※一般選抜受験者で奨学生に採用されなかった場合でも、一般選抜の合否の結果には影響しません。  
※学校推薦型選抜、総合型選抜に合格し、入学手続を行った方で奨学生に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しません。  
※留学生、社会人には適用しません。  
※「奨学生選抜試験」を兼ねる「一般選抜」の結果、「学業奨学生制度」と「船田特別奨学生（経済支援）制度」の両制度において、入学金全額と授業料全額（計900,000円）の免除に該当した場合は、「学業奨学生制度」対象者として採用することとし、「船田特別奨学生（経済支援）制度」の選考については無効とします。

## 5. 申請方法

- 申請書類（本学所定の用紙）に必要事項を記入の上、一般選抜の出願手続期間（令和7年1月7日（火）～令和7年1月23日（木）まで）に提出してください。

## 入学手続

### (1) 入学手続期間（締切日必着）

令和7年2月12日(水)～令和7年2月27日(木)

合格者には、合格通知書に入学手続に関する手引および提出必要書類を同封いたしますので、入学手続期間までに必要書類の提出と学費の納入を行ってください。なお、期間内に入学手続を完了しない場合には、入学できませんのでご注意ください。

### (2) 提出書類

1. 誓約書
2. 学生調査書
3. 学生指導要録
4. 健康調査票
5. 入学手続書類及び学費受取証
6. 学生証用写真貼付台紙
7. 通学証明書発行願（希望者のみ）
8. 禁煙及び喫煙に関する誓約書
9. 住民票（本人のみ）
10. 最終学校卒業証明書
11. ピアノに関するアンケート

### (3) 入学手続先

作新学院大学女子短期大学部 入試・地域協働広報課 ☎321-3295 宇都宮市竹下町908

## 学 費

項 目	入学初年度の学費			2年次の学費
	前 期(入学手続き時)	後 期(10月)	合 計	
入 学 金	300,000 円	——	300,000 円	——
授 業 料	300,000 円	300,000 円	600,000 円	600,000 円
施設設備費	230,000 円	——	230,000 円	230,000 円
実 習 費	90,000 円	——	90,000 円	90,000 円
教育充実費	120,000 円	——	120,000 円	120,000 円
合 計	1,040,000 円	300,000 円	1,340,000 円	1,040,000 円

- (注) 1. 上記納入金の他、学生教育研究災害傷害保険料、学友会費、後援会費、同窓会費（26,430円  
※2024年度実績）が必要となります。
2. 学費の納入は、すべて銀行振込によるものとし、本学の窓口では取扱いません。
3. 入学手続き時に納入していただく金額は、上記の入学初年度の学費のうち「前期」部分です。  
授業料については、前期と後期の二期に分けて納入することとなります。

## 入学辞退及び学費の返還

やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、令和7年3月25日(火)16時までに、本学所定の入学辞退願（兼学費返還願）により返還手続を行ってください。既納の学費のうち入学金以外を、指定の金融機関の口座に振り込む方法により返還します。なお、辞退期限を過ぎて申し出た場合は学費の返還は出来ませんのでご注意ください。

## 出願の注意

1. 出願書類は郵送又は窓口で受け付けます。窓口での事務取扱時間は次のとおりです。
  - ・ 平日 9時～16時
  - ・ 土曜日 9時～12時（原則第1・第3土曜日のみ）

※第2・第4・第5土曜日、日曜日、祝日は取扱いません。
2. 出願書類に不備がある場合には、受け付けられないので、十分確認のうえ提出してください。
3. 学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜、特色選抜のすべてに出願することも可能です。  
その場合には、試験ごとに入学検定料を納入し、出願書類を提出してください。
4. 一度受理された出願書類及び入学検定料は、ご返却いたしません。
5. 出願書類の提出後、「本人連絡先」「電話番号」等の記載に変更があった場合は、速やかに入試・地域協働広報課に届け出てください。
6. 受験に際し、病気・負傷や身体障害等のために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、特別の措置を希望する場合には、出願期間前に入試・地域協働広報課に相談してください。
7. 資格、技能・芸術活動、スポーツ活動及び生徒会・ボランティア活動、語学力や国際活動等がある場合は、合否判定において一定の評価をいたしますので、該当する資格・成果・功績等を証明する書面（取得資格や出場大会等の証明書）の写しを添付してください。

## 受験の注意

### 1. 試験前日までの注意事項

- (1) この「受験の注意」及び受験票の「試験当日の注意事項」をよく読んでください。
- (2) 試験の前日までに試験場を確認しておいてください。なお、各試験室の下見はできません。  
位置のみを確認し、試験場の建物内には立ち入らないでください。
- (3) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザや新型コロナウイルス等）にかかり治癒していない場合、他の受験生や監督者等に感染するおそれがあるため受験はできません。

追加の入学検定料を徴収せずに、可能な限り別日程での振替受験を配慮します。

受験予定であった入学試験日の前後に医師の診断書等の証明書類（インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染が明記されているもの）の提出が必要となります。

## 2. 試験当日の注意事項

- (1) 受験票は、必ず持参してください。
- (2) 受験票を忘れた場合は、試験場の係員に申し出て、指示を受けてください。
- (3) 試験開始 20 分前までに試験室に入室してください。
- (4) 本学試験場へタクシーを利用する場合は、「竹下町・作新学院大学」と明確に伝えてください。  
《作新学院高等学校(一の沢)に間違えられることがありますので、十分注意してください。》

## 3. 試験時間中の注意事項

- (1) 試験室では、机上表示の受験番号と受験票の受験番号とが同一であることを確認のうえ、着席してください。
- (2) 受験票は、机上の受験番号の下に置き、監督者が見やすいようにしてください。
- (3) 机上には、「筆記用具」「消しゴム」「鉛筆削り」「時計（時計機能だけのもの）」以外を置いてはいけません。
- (4) 試験時間中は、携帯電話などの電子機器類や音の出る機器のアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- (5) 遅刻者の受験は、試験開始後 20 分まで認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。
- (6) 配付された問題冊子、解答用紙等は、監督者の指示があるまで開かないでください。
- (7) 解答用紙等には、受験番号を算用数字で、氏名は楷書で正確に記入してください。無記入や誤記入の答案は、無効となるので十分注意してください。
- (8) 試験時間中の退室は認めません。試験中の発病又はトイレ等のため、やむを得ない場合には監督者に申し出て、その指示に従ってください。
- (9) 問題冊子、解答用紙等を持ち帰ることは禁止します。

## 試験場案内

本学試験場：作新学院大学女子短期大学部 〒321-3295 宇都宮市竹下町 908



■LRT

JR宇都宮駅東口から乗車、清陵高校前（作新大・作新短大前）下車